帯広工業高校との教育支援パートナーシップ協定締結

協定の目的

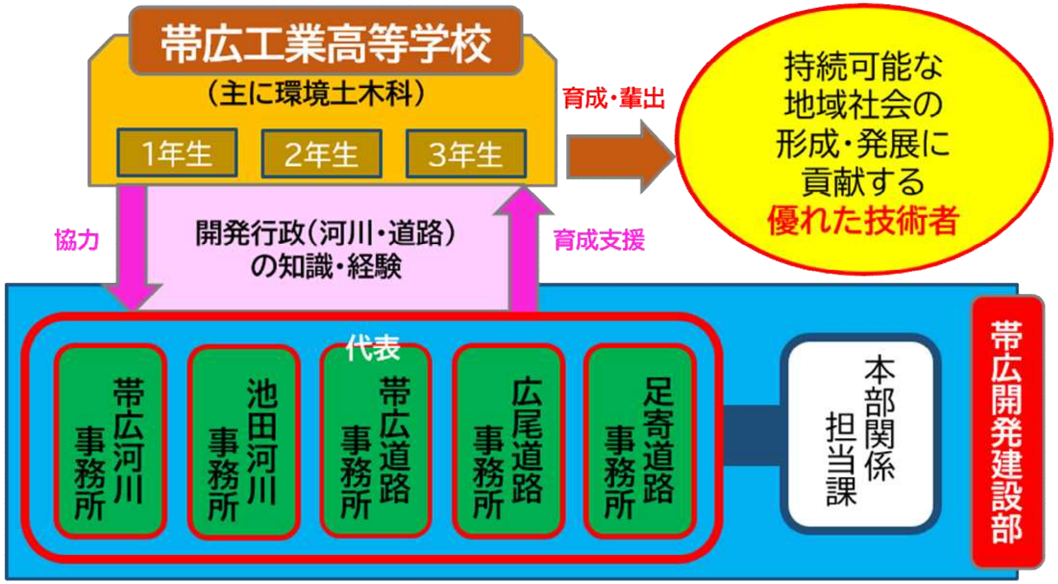
北海道帯広工業高等学校と北海道開発局帯広開発建設部の河川及び道路部門の事務所が、多様な分野で包括的に連携・協力し、北海道開発局の河川及び道路行政に関する知識・経験を習得するとともに、持続可能な地域社会の形成・発展に貢献する優れた技術者の育成のため、教育支援パートナーシップに関する協定を締結し、更なる連携活動を推進することを目的とする。

緊密な連携協力体制

帯広工業高等学校と帯広開発建設部管内の河川及び道路部門の全５事務所が連名で協定を締結。

帯広道路事務所が５事務所の代表を務め、帯広工業高等学校と帯広道路事務所それぞれに連絡調整窓口を設置し、取組内容や日程などについて、適宜協議・調整しながら、活動を推進する。活動推進にあたっては、取組内容に応じて帯広開発建設部本部担当課も協力・支援する。

■イメージ図



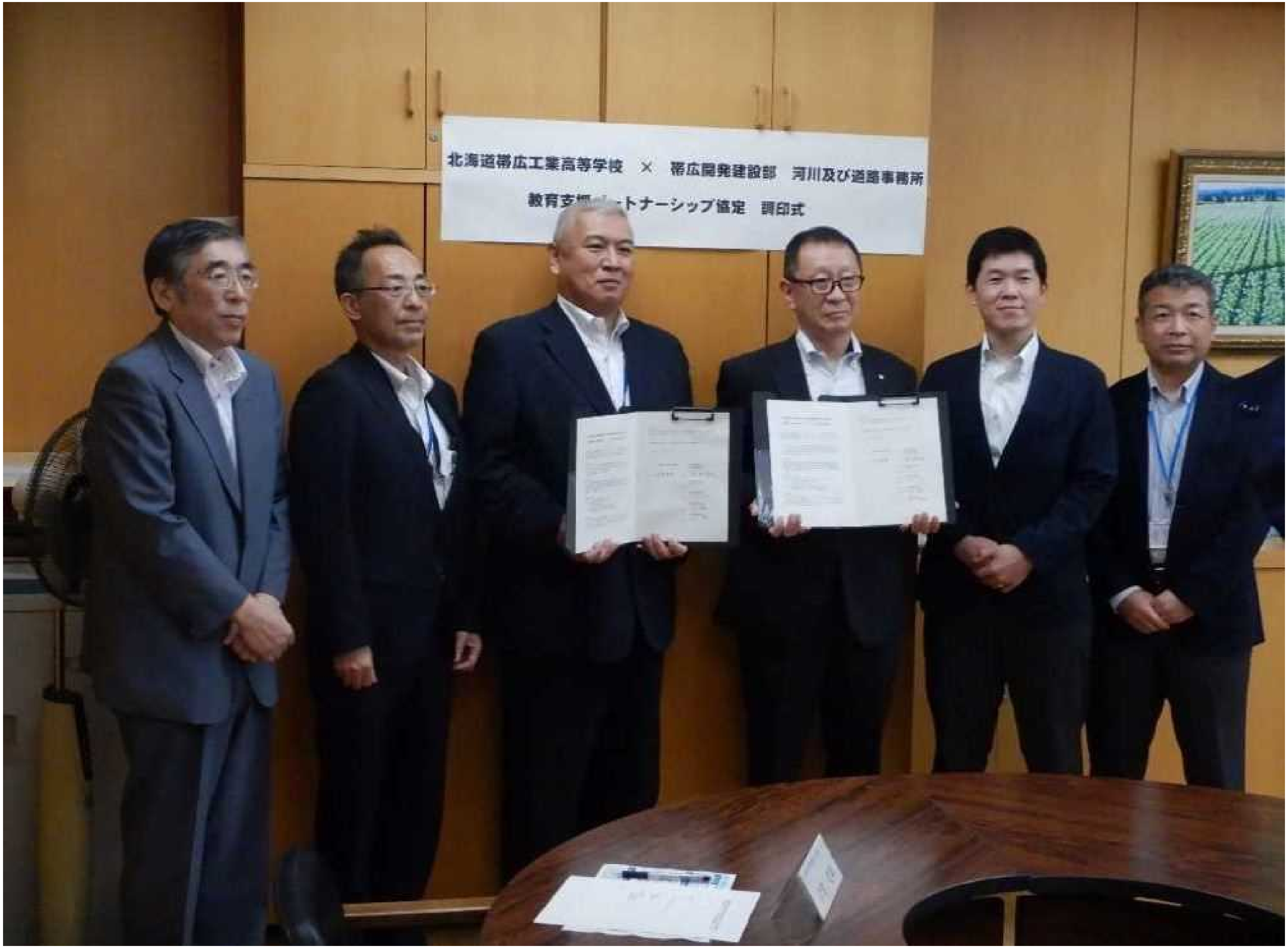
※協定期間は1年間で、毎年度更新を基本。

支援及び協力内容と期待される効果

○土木技術（職業教育）に関する授業や実習への支援
○キャリア教育（社会人としての）に関する支援
○上記に関連した第三者からの指導及び助言等の支援
○その他、知識・経験習得に必要な支援及び協力

効果 ➡

☆優れた技術者の育成・輩出
☆開発行政に対する理解・協力の向上
☆担い手確保・人材不足の改善
☆持続可能な地域社会の形成・発展


北海道帯広工業高等学校 × 帯広開発建設部 河川及び道路事務所
教育支援 ートナーシップ協定 調印式